

事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業	担当	健康福祉部 こども家庭課 子育て支援係	
政策名	2 「笑顔づくり」～安心と元気アップ!～	施策名	1	子育て支援の充実
成果指標	名称	単位	5 年度実績	
	登録乳幼児・児童数	人	411	
	支援を受けた児童の延人数	人	78	
	利用割合	%	18.9	
事業概要	『子育ての手助けをしてほしい人（依頼会員）』と『子育てのお手伝いをしたい人（提供会員）』が会員となり、市民同士でお互いに助け合う育児の相互援助を行う組織の運営 [援助できる内容] ・保育園・幼稚園への送迎や、園の開始前・終了後の子どもの預かり ・学校の放課後、学童保育終了後の子どもの預かり ・保護者が病院・学校行事・冠婚葬祭・買物等に出かけるときの子どもの預かり [実施主体] 市（真岡市ファミリー・サポート・センター）サービス利用仲介調整、保険加入、提供会員研修・交流会開催 国1/3・県1/3補助 [利用料金]1時間当たり700円（平日の午前7時～午後7時以外800円）（1時間以後の30分未満、2人目以降は半額） [利用料金の一部補助]利用料1時間当たり200円（半額の場合は100円）			
5 年度実績・成果・課題	新型コロナウイルス感染症の影響でサービスの利用が減少傾向にあったが、令和5年度は依頼件数も増加傾向にあり、保護者の子育て負担を軽減が図られた。制度の周知不足及び提供会員の確保が課題である。			
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 ・ホームページ、いちごチャンネル、FMもおか、WeeklyNewsもおか等、各種メディアで市民へ制度の周知 ・シルバー人材センター、オビニオンリーダー、オレンジサポーター等、各種団体への働きかけの実施 ・提供会員、依頼会員のインタビュー記事を掲載したパンフレットの作成 ・子育て支援研修の機会の確保 ・複合交流拠点施設の開設に合わせて令和7年4月からファミリーサポートセンター事業が移管予定となるため、事業者への円滑な業務の引き継ぎ ・委託事業者との連携体制の構築 ・ファミリーサポートセンター事業実施要項の見直し			